



営農ウィークリーNEWS

2023年



謹

賀



新

年

新年あけましておめでとうございます。
 旧年中は、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 本年もより一層、更なる努力をして参りますので、昨年同様のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。
 新年は、本日、1月4日（水曜日）午前9時より 平常どおり営業させていただきます。



富士山

—TAC information—

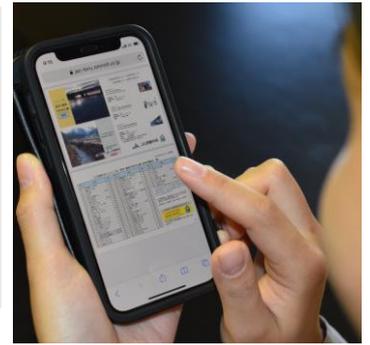
2023年栽培用 肥料・農薬予約申込書



2023年栽培用の肥料・農薬予約申込は、「ねっとショップ」からの予約申込が買い得です。

この機会に「ねっとショップ」への登録をお願い申し上げます。

詳しくは、北部、西南部経済センター、エリア担当者にお気軽にお声がけください。





京おくら 新たに栽培しませんか？

「京おくら」の生産者を

大募集
しています！

ぜひ、一緒に「京おくら」を盛り上げましょう！

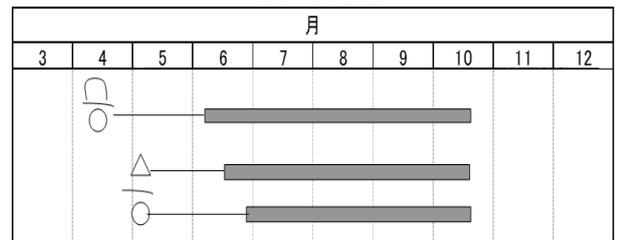


JAでは、京おくら生産者を大募集しています！

オクラは、栽培が比較的容易で、初期投資も少なく栽培初心者でも、取り組みやすい品目です。栽培面積は2a程度でも十分出荷できます！

販売実績(2021年・2022年)

月	2021年			2022年		
	出荷量(kg)	販売金額(円)	kg単価(円)	出荷量(kg)	販売金額(円)	kg単価(円)
6	90	121,890	1,350	0	0	0
7	1,443	1,398,780	969	1,636	1,882,990	1,151
8	1,739	1,627,776	936	3,180	3,003,276	944
9	1,924	1,928,110	1,002	3,431	3,136,961	914
10	321	283,560	883	851	900,271	1,058
11	0	0	0	119	113,472	954
合計	5,517	5,360,116	972	9,217	9,036,970	980



○:播種 △:定植 ■:収穫 □:トンネル —:べたがけ

栽培暦

- ・トンネルは、穴あきなどが省力的かつ生育良好
- ・育苗は、定植の25日程度前に、ハウス内で、50穴セルトレイやポリポットに3~4粒播種する。

京おくら経営試算表(2021年事例)

①経営面積	3アール	
②労働力	家族労力2人(内1人は、主に出荷調製作業)	
③栽培体系	播種期5月上旬、収穫期間7~10月	
④経営収支	【備考】	
(1)粗収入	552,116円	販売数:7,876袋、販売単価:68円
(2)経営費	217,052円	種苗費20,700円、肥料費16,515円、農薬費4,422円、材料費等94,285円、荷造包装費等81,130円(減価償却費除く)
(3)所得合計	335,064円	
(4)所得率	60.7%	

※経営資料は、京都乙訓農業改良普及センター作成

土づくりと施肥(1a当り)

- 1) 土作り
全面にJA活縁200kg(14袋)、セルカ10~20kg(pH6.5目標)
- 2) 施肥(基肥)
全面に、「ふあいとエース」(肥効調節型肥料)8~10kg(N15~18kg/10a)
- 3) 施肥(追肥)
月に1~2回程度「化成 17-0-17」を通路に3kg/a(N5kg/10a)

マルチ、播種間隔

基肥施肥後、黒マルチを行い、高畦の場合は150cm幅、低めの畦の場合は135cm幅のものを用いる。通路は60cm以上とする。2条、株間30cm、1穴4~5粒播種。
注) マルチングは施肥後、雨が降り耕うんできる程度の水分状態(にぎってヒビが入る)になった時に行うのが理想的。

※栽培を希望される場合は、お気軽に各地域の経済部エリア担当者や営農販売課までお問い合わせください。

◆連絡先(電話番号): 北部経済センター ・075-711-3051
西南部経済センター、営農販売課 ・075-932-0003